

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年01週(01月02日～01月08日) 2017年01月12日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	52084	10.6	1399	0.45	978	0.31	3316	1.06	16671	5.31	1781	0.57
山梨県	418	10.2	5	0.21	6	0.25	15	0.63	254	10.6	10	0.42
中北	190	13.6	3	0.38	-	-	7	0.88	126	15.8	5	0.63
中北峡北	47	5.88	2	0.40	3	0.60	8	1.60	44	8.80	-	-
峡東	71	10.1	-	-	-	-	-	-	39	9.75	2	0.50
峡南	21	7.00	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-
富士・東部	89	9.89	-	-	3	0.60	-	-	41	8.20	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年01週(01月02日～01月08日)コメント

インフルエンザについては峡南保健所管内で注意報レベルが解除となりましたが、中北保健所管内及び峡東保健所管内で注意報レベルとなりました。今後、県全体で定点当たりの報告数が増加し、注意報レベルとなる保健所管内が増える予想です。夏季に流行する咽頭結膜熱が中北保健所峡北支所管内で警報レベルが解除となりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。感染性胃腸炎については、引き続き中北保健所管内で警報レベルとなっており、県全体でも流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しまししょう。

【今週の警報】：感染性胃腸炎(中北保健所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(中北保健所管内、峡東保健所管内)

山梨県集計(2017年01週(01月02日～01月08日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	10.6 / 定当
インフルエンザ	10.2 / 定当

全国集計(2017年01週(01月02日～01月08日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	10.6 / 定当
感染性胃腸炎	5.31 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.06 / 定当
流行性耳下腺炎	0.83 / 定当
マイコプラズマ肺炎	0.67 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年01週(01月02日～01月08日))

感染性胃腸炎	中北	15.8 / 定当
インフルエンザ	中北	13.6 / 定当

2017年01週(01月02日～01月08日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	315	0.67	3	0.01	23	0.05
山梨県	9	0.90	-	-	-	-
中北	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	5	2.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年02週(01月09日～01月15日) 2017年01月19日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	75576	15.3	1176	0.37	906	0.29	4585	1.45	20506	6.48	1366	0.43
山梨県	719	17.5	5	0.21	14	0.58	41	1.71	290	12.08	5	0.21
中北	276	19.7	1	0.13	1	0.13	8	1.00	111	13.9	2	0.25
中北峡北	155	19.4	2	0.40	4	0.80	29	5.80	77	15.4	3	0.60
峡東	143	20.4	-	-	1	0.25	2	0.50	40	10.0	-	-
峡南	36	12.0	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-
富士・東部	109	12.1	2	0.40	8	1.60	2	0.40	55	11.0	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

30～10

3～1

8～4

20～12

7～4

【注意報レベル】

10

4

2017年02週(01月09日～01月15日)コメント

インフルエンザについては県全域で注意報レベルとなりました。今後、県全体で定点当たりの報告数が増加し、警報レベルとなることが予想されます。また、流行性耳下腺炎が富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。感染性胃腸炎については、引き続き中北保健所管内で警報レベルとなっており、県全体でも流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょう。

【今週の警報】：感染性胃腸炎(中北保健所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、峡南保健所管内、

富士・東部保健所管内)

流行性耳下腺炎(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年02週(01月09日～01月15日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	17.5 / 定当
感染性胃腸炎	12.1 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.71 / 定当
マイコプラズマ肺炎	1.50 / 定当
流行性耳下腺炎	1.42 / 定当

全国集計(2017年02週(01月09日～01月15日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	15.3 / 定当
感染性胃腸炎	6.48 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.45 / 定当
流行性耳下腺炎	0.85 / 定当
マイコプラズマ肺炎	0.72 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年02週(01月09日～01月15日))

インフルエンザ	峡東	20.4 / 定当
感染性胃腸炎	中北峡北	15.4 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	5.80 / 定当
マイコプラズマ肺炎	峡東	4.50 / 定当
流行性耳下腺炎	富士・東部	3.20 / 定当

2017年02週(01月09日～01月15日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	341	0.72	10	0.02	27	0.06
山梨県	15	1.50	-	-	-	-
中北	5	1.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	9	4.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年03週(01月16日～01月22日) 2017年01月26日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	142144	28.7	1215	0.38	950	0.30	6282	1.99	22140	7.00	1101	0.35
山梨県	1394	34.0	3	0.13	13	0.54	45	1.88	261	10.9	7	0.29
中北	567	40.5	1	0.13	1	0.13	5	0.63	87	10.9	-	-
中北峡北	254	31.8	1	0.20	4	0.80	38	7.60	77	15.4	1	0.20
峡東	294	42.0	1	0.25	-	-	1	0.25	31	7.75	-	-
峡南	61	20.3	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-
富士・東部	218	24.2	-	-	8	1.60	1	0.20	59	11.8	6	1.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年03週(01月16日～01月22日)コメント

インフルエンザについては中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内で警報レベルとなりました。また、峡南保健所管内、富士・東部保健所管内では引き続き注意報レベルとなっています。富士・東部保健所管内の流行性耳下腺炎の注意報レベルは解除となりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。中北保健所管内の感染性胃腸炎の警報レベルは解除となりましたが、県全体では流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょ。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内、富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年03週(01月16日～01月22日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	34.0 / 定当
感染性胃腸炎	10.9 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.88 / 定当
流行性耳下腺炎	1.04 / 定当

全国集計(2017年03週(01月16日～01月22日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	28.7 / 定当
感染性胃腸炎	7.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.99 / 定当
マイコプラズマ肺炎	0.62 / 定当
流行性耳下腺炎	0.59 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年03週(01月16日～01月22日))

インフルエンザ	峡東	42.0 / 定当
感染性胃腸炎	中北峡北	15.4 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	7.60 / 定当
流行性耳下腺炎	富士・東部	2.40 / 定当

2017年03週(01月16日～01月22日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	293	0.62	7	0.01	34	0.07
山梨県	8	0.80	-	-	-	-
中北	4	1.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定数報告数、疾病、都道府県別

2017年04週(01月23日～01月29日) 2017年02月02日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定数	累積	定数	累積	定数	累積	定数	累積	定数	累積	定数
全国総数	195501	39.4	1121	0.35	976	0.31	6852	2.17	20117	6.36	1087	0.34
山梨県	1487	36.3	3	0.13	16	0.67	60	2.50	249	10.4	1	0.04
中北	643	45.9	1	0.13	1	0.13	10	1.25	108	13.5	-	-
中北峡北	268	33.5	1	0.20	7	1.40	46	9.20	45	9.00	-	-
峡東	267	38.1	-	-	-	-	2	0.50	39	9.75	-	-
峡南	72	24.0	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	237	26.3	1	0.20	8	1.60	2	0.40	55	11.0	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
 【注意報レベル】 10 4

2017年04週(01月23日～01月29日)コメント

インフルエンザについては中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内で引き続き警報レベルとなっています。また、峡南保健所管内、富士・東部保健所管内では引き続き注意報レベルとなっています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が中北保健所峡北支所管内で警報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。感染性胃腸炎については県全体で流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょう。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内、富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年04週(01月23日～01月29日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 36.3 / 定当
 感染性胃腸炎 10.4 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.50 / 定当

全国集計(2017年04週(01月23日～01月29日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 39.4 / 定当
 感染性胃腸炎 6.36 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.17 / 定当
 流行性耳下腺炎 0.59 / 定当
 マイコプラズマ肺炎 0.51 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年04週(01月23日～01月29日))

インフルエンザ 中北 45.9 / 定当
 感染性胃腸炎 中北 13.5 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 9.20 / 定当

2017年04週(01月23日～01月29日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	241	0.51	10	0.02	46	0.10
山梨県	6	0.60	1	0.10	1	0.10
中北	1	0.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	1	0.50	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年05週(01月30日～02月05日) 2017年02月09日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	189231	38.1	1047	0.33	1148	0.36	7335	2.32	18366	5.80	901	0.28
山梨県	1645	40.1	2	0.08	15	0.63	78	3.25	162	6.75	4	0.17
中北	641	45.8	2	0.25	-	-	17	2.13	62	7.75	-	-
中北峡北	276	34.5	-	-	7	1.40	52	10.4	26	5.20	-	-
峡東	271	38.7	-	-	1	0.25	5	1.25	18	4.50	-	-
峡南	72	24.0	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-
富士・東部	385	42.8	-	-	7	1.40	4	0.80	49	9.80	4	0.80
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年05週(01月30日～02月05日)コメント

インフルエンザについては中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内で引き続き警報レベルとなっており、富士・東部保健所管内で新たに警報レベルとなりました。また、峡南保健所管内では引き続き注意報レベルとなっています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で引き続き警報レベルとなっています。流行性耳下腺炎が富士・東部保健所管内で注意報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行きましょう。感染性胃腸炎については県全体で流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょう。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内)、流行性耳下腺炎(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年05週(01月30日～02月05日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	40.1 / 定当
感染性胃腸炎	6.75 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.25 / 定当
流行性耳下腺炎	1.54 / 定当

全国集計(2017年05週(01月30日～02月05日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	38.1 / 定当
感染性胃腸炎	5.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.32 / 定当
流行性耳下腺炎	0.66 / 定当
マイコプラズマ肺炎	0.49 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年05週(01月30日～02月05日))

インフルエンザ	中北	45.8 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	9.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	10.4 / 定当
流行性耳下腺炎	富士・東部	5.00 / 定当

2017年05週(01月30日～02月05日)

	0		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	0	0	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	0	0	2074	0.66	2	0	327	0.47	16	0.03	11	0.02
山梨県	0	0	37	1.54	-	-	1	0.11	-	-	-	-
中北	0	0	8	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	0	0	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	0	0	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	0	0	-	-	-	-	-	-
富士・東部	0	0	25	5.00	-	-	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

6～2

1～0.1

8～4

【注意報レベル】

3

2017年05週(01月30日～02月05日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	232	0.49	9	0.02	38	0.08
山梨県	10	1.00	-	-	1	0.10
中北	4	1.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	5	2.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年06週(02月06日～02月12日) 2017年02月16日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	141666	28.6	788	0.25	967	0.31	6852	2.17	15838	5.01	879	0.28
山梨県	1177	28.7	2	0.08	6	0.25	98	4.08	162	6.75	7	0.29
中北	410	29.3	1	0.13	-	-	17	2.13	50	6.25	-	-
中北峡北	194	24.3	1	0.20	4	0.80	75	15.0	44	8.80	1	0.20
峡東	290	41.4	-	-	-	-	3	0.75	9	2.25	-	-
峡南	32	10.7	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	251	27.9	-	-	2	0.40	3	0.60	53	10.6	6	1.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年06週(02月06日～02月12日)コメント

県全体のインフルエンザの流行状況はピークを過ぎました。中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で引き続き警報レベルとなっており、峡南保健所管内では注意報レベルとなっています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で引き続き警報レベルとなっています。富士・東部保健所管内で注意報レベルとなっていた流行性耳下腺炎は、解除となりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。感染性胃腸炎については県全体で流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょ。

[今週の警報]: インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

[今週の注意報]: インフルエンザ(峡南保健所管内)

山梨県集計(2017年06週(02月06日～02月12日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 28.7 / 定当
 感染性胃腸炎 6.75 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 4.08 / 定当

全国集計(2017年06週(02月06日～02月12日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 28.6 / 定当
 感染性胃腸炎 5.01 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.17 / 定当
 流行性耳下腺炎 0.53 / 定当
 マイコプラズマ肺炎 0.42 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年06週(02月06日～02月12日))

インフルエンザ 峡東 41.4 / 定当
 感染性胃腸炎 富士・東部 10.6 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 15.0 / 定当

2017年06週(02月06日～02月12日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	199	0.42	7	0.01	49	0.10
山梨県	8	0.80	1	0.10	-	-
中北	4	1.33	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	3	1.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	1	0.50	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年07週(02月13日～02月19日) 2017年02月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	118696	23.9	827	0.26	1136	0.36	7918	2.50	17140	5.42	1046	0.33
山梨県	948	23.1	-	-	22	0.92	64	2.67	132	5.50	4	0.17
中北	300	21.4	-	-	3	0.38	22	2.75	35	4.38	2	0.25
中北峡北	183	22.9	-	-	13	2.60	29	5.80	23	4.60	1	0.20
峡東	221	31.6	-	-	-	-	5	1.25	9	2.25	-	-
峡南	61	20.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	183	20.3	-	-	6	1.20	8	1.60	65	13.0	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年07週(02月13日～02月19日)コメント

県全体のインフルエンザの流行状況はピークを過ぎましたが、中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で引き続き警報レベルとなっており、峡南保健所管内では引き続き注意報レベルとなっています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で引き続き警報レベルとなっています。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。感染性胃腸炎については県全体で流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょ。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、峡南保健所管内、富士・東部保健所管内)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内)

山梨県集計(2017年07週(02月13日～02月19日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	23.1 / 定当
感染性胃腸炎	5.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.67 / 定当

全国集計(2017年07週(02月13日～02月19日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	23.9 / 定当
感染性胃腸炎	5.42 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50 / 定当
流行性耳下腺炎	0.64 / 定当
流行性角結膜炎	0.44 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年07週(02月13日～02月19日))

インフルエンザ	峡東	31.6 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	13.0 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	5.80 / 定当

2017年07週(02月13日～02月19日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	182	0.38	5	0.01	83	0.17
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年08週(02月20日～02月26日) 2017年03月02日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	82805	16.9	671	0.21	1143	0.37	7720	2.47	16592	5.31	1024	0.33
山梨県	833	20.3	1	0.04	11	0.46	61	2.54	147	6.13	6	0.25
中北	293	20.9	-	-	2	0.25	19	2.38	61	7.63	4	0.50
中北峡北	174	21.8	-	-	4	0.80	19	3.80	29	5.80	-	-
峡東	157	22.4	-	-	-	-	7	1.75	11	2.75	1	0.25
峡南	42	14.0	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	167	18.6	1	0.20	5	1.00	16	3.20	44	8.80	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年08週(02月20日～02月26日)コメント

県全体のインフルエンザの流行状況はピークを過ぎましたが、中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内で引き続き警報レベルとなっており、峡南保健所管内では引き続き注意報レベルとなっています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内での警報レベルが解除となりました。また、富士・東部保健所管内では流行性耳下腺炎が新たに注意報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。感染性胃腸炎については県全体で平年並みに流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょう。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内) / 流行性耳下腺炎(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年08週(02月20日～02月26日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	20.3 / 定当
感染性胃腸炎	6.13 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.54 / 定当
流行性耳下腺炎	1.33 / 定当

全国集計(2017年08週(02月20日～02月26日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	16.9 / 定当
感染性胃腸炎	5.31 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.47 / 定当
流行性耳下腺炎	0.63 / 定当
流行性角結膜炎	0.44 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年08週(02月20日～02月26日))

インフルエンザ	峡東	22.4 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	8.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.80 / 定当
流行性耳下腺炎	富士・東部	4.60 / 定当

2017年08週(02月20日～02月26日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	176	0.37	4	0.01	119	0.25
山梨県	3	0.30	-	-	3	0.30
中北	1	0.33	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	1	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年09週(02月27日～03月05日) 2017年03月09日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	67273	13.6	696	0.22	1257	0.40	7687	2.43	17136	5.41	1035	0.33
山梨県	475	11.6	-	-	10	0.42	56	2.33	97	4.04	9	0.38
中北	206	14.7	-	-	1	0.13	14	1.75	30	3.75	6	0.75
中北峡北	79	9.88	-	-	6	1.20	32	6.40	21	4.20	2	0.40
峡東	80	11.4	-	-	-	-	5	1.25	10	2.50	-	-
峡南	29	9.67	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	81	9.00	-	-	3	0.60	5	1.00	30	6.00	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
 【注意報レベル】 10 4

2017年09週(02月27日～03月05日)コメント

インフルエンザについては中北保健所管内、峡東保健所管内で引き続き警報レベルとなっています。中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内では、警報レベルが解除となり、峡南保健所管内の注意報レベルも解除となりました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で定点当たりの報告数が急増しています。また、富士・東部保健所管内の流行性耳下腺炎が注意報レベルの解除となりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年09週(02月27日～03月05日))で報告が多い疾病順
 インフルエンザ 11.6 / 定当
 感染性胃腸炎 4.04 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.33 / 定当

全国集計(2017年09週(02月27日～03月05日))で報告が多い疾病順
 インフルエンザ 13.6 / 定当
 感染性胃腸炎 5.41 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.43 / 定当
 流行性耳下腺炎 0.61 / 定当
 流行性角結膜炎 0.46 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年09週(02月27日～03月05日))
 インフルエンザ 中北 14.7 / 定当
 感染性胃腸炎 富士・東部 6.00 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 6.40 / 定当

2017年09週(02月27日～03月05日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	159	0.34	3	0.01	151	0.32
山梨県	4	0.40	-	-	2	0.20
中北	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	1.00
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2017年10週(03月06日～03月12日) 2017年03月16日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	55004	11.1	737	0.23	1249	0.39	8247	2.61	17679	5.59	1117	0.35
山梨県	353	8.61	-	-	11	0.46	69	2.88	95	3.96	4	0.17
中北	111	7.93	-	-	3	0.38	25	3.13	51	6.38	-	-
中北峡北	62	7.75	-	-	4	0.80	34	6.80	17	3.40	-	-
峡東	78	11.1	-	-	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	26	8.67	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	76	8.44	-	-	4	0.80	9	1.80	21	4.20	4	0.80
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年10週(03月06日～03月12日)コメント

インフルエンザについては峡東保健所管内で引き続き警報レベルとなっています。中北保健所管内の警報レベルは解除となりました。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で定点当たりの報告数が多い状況です。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。

【今週の警報】：インフルエンザ(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年10週(03月06日～03月12日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	8.61 / 定当
感染性胃腸炎	3.96 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.88 / 定当

全国集計(2017年10週(03月06日～03月12日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	11.1 / 定当
感染性胃腸炎	5.59 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.61 / 定当
流行性耳下腺炎	0.65 / 定当
流行性角結膜炎	0.45 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年10週(03月06日～03月12日))

インフルエンザ	峡東	11.1 / 定当
感染性胃腸炎	中北	6.38 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	6.80 / 定当

2017年10週(03月06日～03月12日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	160	0.34	5	0.01	186	0.39
山梨県	5	0.50	-	-	1	0.10
中北	3	1.00	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2017年11週(03月13日～03月19日) 2017年03月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	50976	10.3	690	0.22	1224	0.39	8188	2.60	18275	5.80	1178	0.37
山梨県	330	8.05	1	0.04	9	0.38	68	2.83	119	4.96	2	0.08
中北	115	8.21	-	-	2	0.25	15	1.88	42	5.25	-	-
中北峡北	67	8.38	-	-	-	-	35	7.00	27	5.40	1	0.20
峡東	74	10.6	-	-	-	-	11	2.75	4	1.00	1	0.25
峡南	14	4.67	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-
富士・東部	60	6.67	1	0.20	7	1.40	7	1.40	39	7.80	-	-

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
【注意報レベル】 10 4

2017年11週(03月13日～03月19日)コメント

インフルエンザについては峡東保健所管内で引き続き警報レベルとなっています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については中北保健所峡北支所管内で引き続き定点当たりの報告数が多い状況です。富士・東部保健所管内では流行性耳下腺炎が注意報レベルとなりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。

【今週の警報】:インフルエンザ(峡東保健所管内)

【今週の注意報】:流行性耳下腺炎(富士・東部保健所管内)

山梨県集計(2017年11週(03月13日～03月19日))で報告が多い疾病順
インフルエンザ 8.05 / 定当
感染性胃腸炎 4.96 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.83 / 定当

全国集計(2017年11週(03月13日～03月19日))で報告が多い疾病順
インフルエンザ 10.3 / 定当
感染性胃腸炎 5.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.60 / 定当
流行性耳下腺炎 0.62 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス) 0.59 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年11週(03月13日～03月19日))
インフルエンザ 峡東 10.6 / 定当
感染性胃腸炎 富士・東部 7.80 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 7.00 / 定当

2017年11週(03月13日～03月19日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	135	0.28	5	0.01	278	0.59
山梨県	-	-	-	-	5	0.5
中北	-	-	-	-	4	1.33
中北峡北	-	-	-	-	1	0.50
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年12週(03月20日～03月26日) 2017年03月30日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	38231	7.71	577	0.18	1060	0.33	6597	2.08	15852	5.01	1138	0.36
山梨県	163	3.98	1	0.04	8	0.33	61	2.54	96	4.00	4	0.17
中北	64	4.57	-	-	-	-	15	1.88	35	4.38	3	0.38
中北峡北	29	3.63	-	-	1	0.20	28	5.60	16	3.20	-	-
峡東	17	2.43	-	-	-	-	9	2.25	6	1.50	-	-
峡南	4	1.33	-	-	-	-	-	-	10	5.00	-	-
富士・東部	49	5.44	1	0.20	7	1.40	9	1.80	29	5.80	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年12週(03月20日～03月26日)コメント

インフルエンザについては峡東保健所管内の警報レベルが解除となり、県全体で警報レベルの保健所管内はなくなりました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で引き続き定点当たりの報告数が多い状況です。流行性耳下腺炎は富士・東部保健所管内の注意報レベルは解除となりました。

これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年12週(03月20日～03月26日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.00 / 定当
インフルエンザ	3.98 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.54 / 定当

全国集計(2017年12週(03月20日～03月26日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ	7.71 / 定当
感染性胃腸炎	5.01 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.08 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.59 / 定当
流行性耳下腺炎	0.57 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年12週(03月20日～03月26日))

感染性胃腸炎	富士・東部	5.80 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	5.44 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	5.60 / 定当

2017年12週(03月20日～03月26日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	116	0.24	2	0	280	0.59
山梨県	2	0.20	-	-	3	0.30
中北	1	0.33	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	1	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2017年13週(03月27日～04月02日) 2017年04月12日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	31830	6.74	622	0.21	945	0.31	5933	1.96	16077	5.31	1074	0.36
山梨県	168	4.10	-	-	7	0.29	42	1.75	111	4.63	10	0.42
中北	49	3.50	-	-	1	0.13	10	1.25	52	6.50	6	0.75
中北峡北	33	4.13	-	-	3	0.60	23	4.60	11	2.20	3	0.60
峡東	30	4.29	-	-	-	-	2	0.50	11	2.75	-	-
峡南	3	1.00	-	-	-	-	-	-	14	7.00	-	-
富士・東部	53	5.89	-	-	3	0.60	7	1.40	23	4.60	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
【注意報レベル】 10 4

2017年13週(03月27日～04月02日)コメント

インフルエンザの警報レベルとなっている保健所管内はありませんが、引き続き感染予防に努めましょう。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、警報レベルになっていませんが、中北保健所峡北支所管内で定点当たりの患者報告数が多い状態です。これらの感染症予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。

【今週の警報】:なし
【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年13週(03月27日～04月02日))で報告が多い疾病順
感染性胃腸炎 4.63 / 定当
インフルエンザ 4.10 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.75 / 定当

全国集計(2017年13週(03月27日～04月02日))で報告が多い疾病順
インフルエンザ 6.74 / 定当
感染性胃腸炎 5.31 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.96 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス) 0.63 / 定当
流行性耳下腺炎 0.59 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年13週(03月27日～04月02日))
感染性胃腸炎 峡南 7.00 / 定当
インフルエンザ 富士・東部 5.89 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 4.60 / 定当

2017年13週(03月27日～04月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	121	0.27	2	0	285	0.63
山梨県	1	0.10	-	-	3	0.30
中北	-	-	-	-	3	1.00
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年14週(04月03日～04月09日) 2017年04月13日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	25048	5.06	619	0.2	970	0.31	6059	1.92	17806	5.63	1101	0.35
山梨県	118	2.88	-	-	3	0.13	38	1.58	81	3.38	5	0.21
中北	36	2.57	-	-	-	-	7	0.88	36	4.50	1	0.13
中北峡北	27	3.38	-	-	1	0.20	18	3.60	20	4.00	-	-
峡東	22	3.14	-	-	-	-	6	1.50	4	1.00	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
富士・東部	33	3.67	-	-	2	0.40	7	1.40	20	4.00	3	0.60

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
 【注意報レベル】 10 4

2017年14週(04月03日～04月09日)コメント

インフルエンザは先週に引き続き定点当たりの報告数が減少しました。例年流行は4月から5月頃まで続きます。引き続き感染予防に努めましょう。感染症予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょ。また、感染性胃腸炎は引き続き定点当たりの報告数が横ばい状況となっています。警報レベルとなっていませんが、食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょ。また、ゴールデンウィークには多くの方が海外へ旅行されることが、予想されます。海外での感染症防止のため、あらかじめ厚生労働省ホームページにより、現地の感染症流行状況を調べておましょ。

【今週の警報】:なし
 【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年14週(04月03日～04月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.38 / 定当
 インフルエンザ 2.88 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.58 / 定当

全国集計(2017年14週(04月03日～04月09日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 5.63 / 定当
 インフルエンザ 5.06 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.92 / 定当
 感染性胃腸炎(ロタウイルス) 0.77 / 定当
 流行性耳下腺炎 0.57 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年14週(04月03日～04月09日))

感染性胃腸炎 中北 4.50 / 定当
 インフルエンザ 富士・東部 3.67 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 3.60 / 定当

2017年14週(04月03日～04月09日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	89	0.19	5	0.01	367	0.77
山梨県	4	0.40	-	-	3	0.30
中北	4	1.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年15週(04月10日～04月16日) 2017年04月20日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	19730	3.98	817	0.26	1004	0.32	6969	2.20	19042	6.02	1018	0.32
山梨県	103	2.51	2	0.08	7	0.29	40	1.67	82	3.42	9	0.38
中北	38	2.71	2	0.25	1	0.13	15	1.88	33	4.13	3	0.38
中北峡北	18	2.25	-	-	2	0.40	14	2.80	16	3.20	5	1.00
峡東	10	1.43	-	-	-	-	3	0.75	1	0.25	-	-
峡南	4	1.33	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-
富士・東部	33	3.67	-	-	4	0.80	8	1.60	26	5.20	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
 【注意報レベル】 10 4

2017年15週(04月10日～04月16日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数は横ばい状態です。例年流行は4月から5月頃まで続きます。学校や保育園等の集団発生の報告もあることから、引き続き感染予防に努めましょう。中北保健所峡北支所管内では、流行性耳下腺炎の報告数が平年よりやや多い状況となっています。これらの感染症予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいが有効です。また、感染性胃腸炎(ロタウイルス)についても中北保健所峡北支所管内で報告数が上昇傾向です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

月末にはゴールデンウィークが始まり、多くの方が海外へ旅行されることが、予想されます。海外での感染症予防のため、厚生労働省ホームページにより、あらかじめ渡航先の感染症流行状況を調べておきましょう。

【今週の警報】:なし
 【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年15週(04月10日～04月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 3.42 / 定当
 インフルエンザ 2.51 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1.67 / 定当

全国集計(2017年15週(04月10日～04月16日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎 6.02 / 定当
 インフルエンザ 3.98 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.20 / 定当
 感染性胃腸炎(ロタウイルス) 0.79 / 定当
 流行性耳下腺炎 0.58 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年15週(04月10日～04月16日))

感染性胃腸炎 富士・東部 5.20 / 定当
 インフルエンザ 富士・東部 3.67 / 定当
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 2.80 / 定当

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年16週(04月17日～04月23日) 2017年04月27日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	20127	4.06	948	0.30	1327	0.42	8370	2.65	21025	6.65	964	0.30
山梨県	98	2.39	1	0.04	16	0.67	58	2.42	88	3.67	8	0.33
中北	25	1.79	-	-	1	0.13	15	1.88	29	3.63	6	0.75
中北峡北	13	1.63	-	-	8	1.60	26	5.20	19	3.80	2	0.40
峡東	17	2.43	-	-	-	-	5	1.25	5	1.25	-	-
峡南	3	1.00	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-
富士・東部	40	4.44	1	0.20	7	1.40	12	2.40	33	6.60	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

30～10

3～1

8～4

20～12

7～4

【注意報レベル】

10

4

2017年16週(04月17日～04月23日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数は、引き続き横ばい状態です。例年流行は4月から5月頃まで続きますので、感染予防に努めましょう。咽頭結膜熱では中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内で定点当たりの報告数がやや増加しています。また、流行性耳下腺炎の報告数は、富士・東部保健所管内でやや多い状況となっています。これらの感染症予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいが有効です。感染性胃腸炎(ロタウイルス)についても中北保健所峡北支所管内で報告数が上昇傾向です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

週末にはゴールデンウィークが始まり、多くの方が海外へ旅行されることが、予想されます。海外での感染症予防のため、厚生労働省ホームページにより、あらかじめ渡航先の感染症流行状況を調べておきましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年16週(04月17日～04月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.67 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.42 / 定当
インフルエンザ	2.39 / 定当

全国集計(2017年16週(04月17日～04月23日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.65 / 定当
インフルエンザ	4.06 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.65 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.84 / 定当
流行性角結膜炎	0.58 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年16週(04月17日～04月23日))

感染性胃腸炎	富士・東部	6.60 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	5.20 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	4.44 / 定当

2017年16週(04月17日～04月23日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	112	0.23	6	0.01	401	0.84
山梨県	-	-	-	-	10	1.00
中北	-	-	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	8	4.00
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年17週(04月24日～04月30日) 2017年05月10日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	15215	3.15	855	0.28	1482	0.48	8248	2.67	20391	6.60	1114	0.36
山梨県	50	1.22	-	-	19	0.79	89	3.71	89	3.71	3	0.13
中北	12	0.86	-	-	8	1.00	40	5.00	31	3.88	-	-
中北峡北	6	0.75	-	-	5	1.00	16	3.20	12	2.40	3	0.60
峡東	10	1.43	-	-	1	0.25	14	3.50	2	0.50	-	-
峡南	3	1.00	-	-	-	-	-	-	14	7.00	-	-
富士・東部	19	2.11	-	-	5	1.00	19	3.80	30	6.00	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年17週(04月24日～04月30日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数は減少傾向ですが、県全体ではまだ流行レベル(1.0 / 定当)です。例年4月から5月頃まで流行が続きますので、感染予防に努めましょう。また、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たりの報告数はやや増加しています。これらの感染症の予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいが有効です。

感染性胃腸炎は峡南保健所管内、富士・東部保健所管内でやや多い報告数です。また、感染性胃腸炎(ロタウイルス)の集団感染事例も発生しています。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航され、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら、最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年17週(04月24日～04月30日))で報告が多い疾病順

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.71 / 定当
感染性胃腸炎	3.71 / 定当
インフルエンザ	1.22 / 定当

全国集計(2017年17週(04月24日～04月30日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.60 / 定当
インフルエンザ	3.15 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.67 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.85 / 定当
流行性角結膜炎	0.56 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年17週(04月24日～04月30日))

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北	5.00 / 定当
感染性胃腸炎	峡南	7.00 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	2.11 / 定当

2017年17週(04月24日～04月30日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	116	0.25	6	0.01	398	0.85
山梨県	-	-	-	-	4	0.40
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	4	2.00
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年18週(05月01日～05月07日) 2017年05月11日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	9625	2.03	580	0.19	1330	0.44	6002	1.98	15715	5.18	899	0.30
山梨県	44	1.07	-	-	13	0.54	48	2.00	72	3.00	6	0.25
中北	16	1.14	-	-	-	-	9	1.13	17	2.13	2	0.25
中北峡北	8	1.00	-	-	9	1.80	16	3.20	21	4.20	3	0.60
峡東	7	1.00	-	-	-	-	12	3.00	2	0.50	-	-
峡南	2	0.67	-	-	-	-	-	-	5	2.50	-	-
富士・東部	11	1.22	-	-	4	0.80	11	2.20	27	5.40	1	0.20

【警報レベル(開始～終息)】 30～10 3～1 8～4 20～12 7～4
 【注意報レベル】 10 4

2017年18週(05月01日～05月07日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数は減少傾向ですが、県全体ではまだ流行レベルです(流行レベル解除は定点当たり1.0未満)。例年4月から5月頃まで流行が続きますので、感染予防に努めましょう。また、流行性耳下腺炎の定点当たりの報告数はやや増加しています。これらの感染症の予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいがあります。

感染性胃腸炎は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内でやや多い報告数です。全国的にも流行が続いており、食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】:なし
 【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年18週(05月01日～05月07日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00 / 定当
インフルエンザ	1.07 / 定当

全国集計(2017年18週(05月01日～05月07日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.18 / 定当
インフルエンザ	2.03 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.63 / 定当
流行性角結膜炎	0.55 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年18週(05月01日～05月07日))

感染性胃腸炎	富士・東部	5.40 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	3.20 / 定当
インフルエンザ	富士・東部	1.22 / 定当

2017年18週(05月01日～05月07日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	100	0.21	2	0	297	0.63
山梨県	1	0.10	-	-	5	0.50
中北	1	0.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	2	1.00
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	1.00

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年19週(05月08日～05月14日) 2017年05月18日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	6786	1.37	636	0.20	2079	0.66	9321	2.94	22893	7.23	1779	0.56
山梨県	51	1.24	-	-	13	0.54	73	3.04	101	4.21	9	0.38
中北	12	0.86	-	-	2	0.25	25	3.13	27	3.38	3	0.38
中北峡北	6	0.75	-	-	5	1.00	28	5.60	23	4.60	4	0.80
峡東	17	2.43	-	-	1	0.25	8	2.00	4	1.00	1	0.25
峡南	1	0.33	-	-	-	-	3	1.50	6	3.00	-	-
富士・東部	15	1.67	-	-	5	1.00	9	1.80	41	8.20	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年19週(05月08日～05月14日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数(1.24)は横ばいで、県全体ではまだ流行レベルです(流行レベル解除は定点当たり1.0未満)。例年4月から5月頃まで流行が続きますので、感染予防に努めましょう。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内でやや多い報告数です。また、流行性耳下腺炎の報告数はやや増加しています。これらの感染症の予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがい有効です。

流行性角結膜炎は中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内でやや多い報告数です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いに心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は富士・東部保健所管内でやや多い報告数です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年19週(05月08日～05月14日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.21 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.04 / 定当
インフルエンザ	1.24 / 定当
流行性角結膜炎	1.22 / 定当

全国集計(2017年19週(05月08日～05月14日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	7.23 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.94 / 定当
インフルエンザ	1.37 / 定当
流行性角結膜炎	0.91 / 定当
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.67 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年19週(05月08日～05月14日))

感染性胃腸炎	富士・東部	8.20 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	5.60 / 定当
インフルエンザ	峡東	2.43 / 定当
流行性角結膜炎	中北峡北	2.50 / 定当

2017年19週(05月08日～05月14日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	121	0.25	2	0	319	0.67
山梨県	5	0.50	-	-	-	-
中北	3	1.00	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年20週(05月15日～05月21日) 2017年05月25日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	5184	1.05	737	0.23	2047	0.65	10034	3.17	23094	7.30	1118	0.35
山梨県	22	0.54	-	-	34	1.42	90	3.75	146	6.08	7	0.29
中北	3	0.21	-	-	10	1.25	17	2.13	49	6.13	3	0.38
中北峡北	1	0.13	-	-	13	2.60	39	7.80	18	3.60	1	0.20
峡東	17	2.43	-	-	-	-	17	4.25	8	2.00	1	0.25
峡南	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	13	6.50	-	-
富士・東部	1	0.11	-	-	10	2.00	16	3.20	58	11.6	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年20週(05月15日～05月21日)コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数は県全体で減少し、定点当たりの報告数が0.54となり、流行レベルは解除となりました。(1.0未満で流行レベル解除)。しかし、峡東保健所管内では流行が続いていますので、感染予防に努めましょう。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で多い報告数です。また、咽頭結膜熱の報告数は中北保健所管内及び中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で増加しています。これらの感染症の予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内でやや多い報告数です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いに心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は中北保健所管内及び峡南保健所管内、富士・東部保健所管内で多い報告数です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2017年20週(05月15日～05月21日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.08 / 定点
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.75 / 定点
咽頭結膜熱	1.42 / 定点

全国集計(2017年20週(05月15日～05月21日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	7.30 / 定点
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.17 / 定点
インフルエンザ	1.05 / 定点
手足口病	0.86 / 定点
流行性角結膜炎	0.82 / 定点

保健所別で報告が多い疾病順(2017年20週(05月15日～05月21日))

感染性胃腸炎	富士・東部	11.6 / 定点
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	7.80 / 定点
咽頭結膜熱	中北峡北	2.60 / 定点

2017年20週(05月15日～05月21日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	106	0.22	3	0.01	232	0.49
山梨県	4	0.40	-	-	1	0.10
中北	3	1.00	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2017年21週(05月22日～05月28日) 2017年06月01日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3344	0.68	698	0.22	2867	0.91	10334	3.26	22877	7.23	1626	0.51
山梨県	11	0.27	-	-	44	1.83	110	4.58	134	5.58	12	0.50
中北	1	0.07	-	-	19	2.38	20	2.50	43	5.38	7	0.88
中北峡北	-	-	-	-	14	2.80	62	12.4	23	4.60	1	0.20
峡東	9	1.29	-	-	1	0.25	14	3.50	11	2.75	1	0.25
峡南	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	9	4.50	-	-
富士・東部	1	0.11	-	-	9	1.80	13	2.60	48	9.60	3	0.60
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年21週(05月22日～05月28日)コメント

インフルエンザの報告数は県全体で減少しましたが、峡東保健所管内では流行が続いていますので、感染予防に努めましょう。また、咽頭結膜熱の報告数は中北保健所管内及び中北保健所峡北支所管内で多い報告数です。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、中北保健所峡北支所管内で19週から増加しており、警報レベルとなりました。これらの感染症の予防には、咳エチケットの励行、手洗い、うがい有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内でやや多い報告数です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いに心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は富士・東部保健所管内で多い報告数です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】: A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】: なし

山梨県集計(2017年21週(05月22日～05月28日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.58 / 定当
咽頭結膜熱	1.83 / 定当
流行性角結膜炎	1.56 / 定当

全国集計(2017年21週(05月22日～05月28日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	7.23 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.26 / 定当
手足口病	0.97 / 定当
咽頭結膜熱	0.91 / 定当
流行性角結膜炎	0.87 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年21週(05月22日～05月28日))

感染性胃腸炎	富士・東部	9.60 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	12.4 / 定当
咽頭結膜熱	中北峡北	2.80 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	4.50 / 定当

2017年21週(05月22日～05月28日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	115	0.24	3	0.01	200	0.42
山梨県	1	0.10	-	-	3	0.30
中北	1	0.33	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年22週(05月29日～06月04日) 2017年06月08日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	2100	0.42	726	0.23	2996	0.95	10540	3.33	21334	6.74	1464	0.46
山梨県	3	0.07	-	-	79	3.29	108	4.50	104	4.33	9	0.38
中北	-	-	-	-	25	3.13	14	1.75	34	4.25	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	29	5.80	53	10.6	28	5.60	1	0.20
峡東	3	0.43	-	-	1	0.25	24	6.00	2	0.50	3	0.75
峡南	-	-	-	-	-	-	2	1.00	4	2.00	-	-
富士・東部	-	-	-	-	24	4.80	15	3.00	36	7.20	4	0.80
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年22週(05月29日～06月04日)コメント

咽頭結膜熱の報告数は県全体で増加しており、中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内で警報レベルとなりました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しています。これらの感染症の予防には、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内での報告数がやや多い状況です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は富士・東部保健所管内での報告数が多い状況です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】：咽頭結膜熱(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内) / A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年22週(05月29日～06月04日))で報告が多い疾病順

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.50 / 定当
感染性胃腸炎	4.33 / 定当
咽頭結膜熱	3.29 / 定当
流行性角結膜炎	1.33 / 定当

全国集計(2017年22週(05月29日～06月04日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.74 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.33 / 定当
手足口病	1.34 / 定当
咽頭結膜熱	0.95 / 定当
流行性角結膜炎	0.85 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年22週(05月29日～06月04日))

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	10.6 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	7.20 / 定当
咽頭結膜熱	中北峡北	5.80 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	4.00 / 定当

2017年22週(05月29日～06月04日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	119	0.25	6	0.01	145	0.30
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
中北	2	0.67	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年23週(06月05日～06月11日) 2017年06月15日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1539	0.31	787	0.25	3080	0.97	10890	3.45	20784	6.58	1311	0.42
山梨県	-	-	-	-	49	2.04	112	4.67	103	4.29	5	0.21
中北	-	-	-	-	7	0.88	19	2.38	40	5.00	3	0.38
中北峡北	-	-	-	-	18	3.60	57	11.4	15	3.00	2	0.40
峡東	-	-	-	-	1	0.25	20	5.00	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.50	9	4.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	23	4.60	15	3.00	32	6.40	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年23週(06月05日～06月11日)コメント

咽頭結膜熱の報告数は減少傾向ですが、中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内では、警報レベルが継続しており、注意が必要です。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しています。これらの感染症の予防には、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内での報告数が多い状況です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は富士・東部保健所管内での報告数が多い状況です。食品の十分な加熱や手洗いに心がけ、患者や疑い者の吐物や糞便を処理する際には、感染しないよう十分注意しましょう。

【今週の警報】：咽頭結膜熱(中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内) /

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年23週(06月05日～06月11日))で報告が多い疾病順

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.67 / 定当
感染性胃腸炎	4.29 / 定当
咽頭結膜熱	2.04 / 定当
流行性角結膜炎	1.78 / 定当

全国集計(2017年23週(06月05日～06月11日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.58 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.45 / 定当
手足口病	1.59 / 定当
咽頭結膜熱	0.97 / 定当
流行性角結膜炎	0.87 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年23週(06月05日～06月11日))

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	11.4 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	6.40 / 定当
咽頭結膜熱	富士・東部	4.60 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.50 / 定当

累積報告数・累積定点点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年24週(06月12日～06月18日) 2017年06月22日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1265	0.26	863	0.27	3067	0.97	11323	3.59	22344	7.08	1313	0.42
山梨県	-	-	-	-	61	2.54	96	4.00	133	5.54	3	0.13
中北	-	-	-	-	17	2.13	14	1.75	38	4.75	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	22	4.40	42	8.40	20	4.00	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.25	17	4.25	8	2.00	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6.00	-	-
富士・東部	-	-	-	-	21	4.20	23	4.60	55	11.0	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2017年24週(06月12日～06月18日)コメント

咽頭結膜熱の報告数は再び増加し、中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内では、警報レベルが継続しています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しています。これらの感染症の予防には、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内での報告数が多い状況です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

【今週の警報】：咽頭結膜熱(中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内) /
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年24週(06月12日～06月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.54 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.00 / 定当
咽頭結膜熱	2.54 / 定当
流行性角結膜炎	2.00 / 定当

全国集計(2017年24週(06月12日～06月18日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	7.08 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.59 / 定当
手足口病	2.07 / 定当
咽頭結膜熱	0.97 / 定当
流行性角結膜炎	0.84 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年24週(06月12日～06月18日))

感染性胃腸炎	富士・東部	11.0 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	8.40 / 定当
咽頭結膜熱	中北峡北	4.40 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当

2017年24週(06月12日～06月18日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	93	0.20	6	0.01	121	0.25
山梨県	1	0.10	-	-	2	0.20
中北	1	0.33	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年25週(06月19日～06月25日) 2017年06月29日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1151	0.23	784	0.25	3082	0.98	10895	3.45	21117	6.69	1320	0.42
山梨県	1	0.02	1	0.04	63	2.63	99	4.13	132	5.50	1	0.04
中北	1	0.07	-	-	16	2.00	23	2.88	52	6.50	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	19	3.80	47	9.40	32	6.40	-	-
峡東	-	-	-	-	5	1.25	14	3.50	7	1.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5.00	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	23	4.60	15	3.00	31	6.20	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

30～10

3～1

8～4

20～12

7～4

【注意報レベル】

10

4

2017年25週(06月19日～06月25日)コメント

咽頭結膜熱は中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内で警報レベルが継続しています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しています。これらの感染症の予防には、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数が多い状況です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

【今週の警報】：咽頭結膜熱(中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内) /

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年25週(06月19日～06月25日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.13 / 定当
咽頭結膜熱	2.63 / 定当
流行性角結膜炎	1.56 / 定当
手足口病	1.04 / 定当

全国集計(2017年25週(06月19日～06月25日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.69 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.45 / 定当
手足口病	2.41 / 定当
咽頭結膜熱	0.98 / 定当
流行性角結膜炎	0.77 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年25週(06月19日～06月25日))

感染性胃腸炎	中北	6.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	9.40 / 定当
咽頭結膜熱	富士・東部	4.60 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当
手足口病	峡東	4.50 / 定当

2017年25週(06月19日～06月25日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	116	0.24	9	0.02	91	0.19
山梨県	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2017年26週(06月26日～07月02日) 2017年07月06日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	1012	0.20	853	0.27	2925	0.93	9559	3.03	19109	6.05	1430	0.45
山梨県	-	-	2	0.08	52	2.17	52	2.17	147	6.13	4	0.17
中北	-	-	-	-	15	1.88	11	1.38	54	6.75	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	20	4.00	25	5.00	32	6.40	1	0.20
峡東	-	-	-	-	6	1.50	8	2.00	9	2.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5.00	-	-
富士・東部	-	-	2	0.40	11	2.20	8	1.60	42	8.40	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意レベル】	10										4	

2017年26週(06月26日～07月02日)コメント

咽頭結膜熱は中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内で警報レベルが継続しています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しています。また、手足口病が新たに峡東保健所管内で警報レベルとなりました。咳、くしゃみによる飛沫感染と患者糞便から感染することがあります。これらの感染症の予防には、手洗い、うがいが有効です。

流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数がやや多い状況です。主に手を介した接触により感染しますので、手洗いを心掛け、タオルなどの共用は避けましょう。

【今週の警報】：咽頭結膜熱(中北保健所峡北支所管内及び富士・東部保健所管内) /
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(中北保健所峡北支所管内) /
手足口病(峡東保健所管内)

【今週の注意報】：なし

山梨県集計(2017年26週(06月26日～07月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.13 / 定当
咽頭結膜熱	2.17 / 定当
手足口病	1.96 / 定当
流行性角結膜炎	1.44 / 定当

全国集計(2017年26週(06月26日～07月02日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.05 / 定当
手足口病	3.53 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.03 / 定当
咽頭結膜熱	0.93 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2017年26週(06月26日～07月02日))

感染性胃腸炎	富士・東部	8.40 / 定当
咽頭結膜熱	中北峡北	4.00 / 定当
手足口病	峡東	7.00 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	5.00 / 定当

2017年26週(06月26日～07月02日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	104	0.22	6	0.01	52	0.11
山梨県	-	-	-	-	3	0.30
中北	-	-	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.50

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】